

創立150周年



たかおか



令和8年(2026年) 9月30日
姫路市立高岡小学校 学校だより
文責：梶原 伸夫 No. 17

教育目標：やさしく かしく たくましく

❖ 創立150周年記念式典・記念行事

9月27日(日)、ついに高岡小学校創立150周年記念式典の日を迎えました。前日の土曜日からあいにくの雨模様で、第2部の記念行事である屋台練り合わせの実施が危ぶまれました。幸い夜の間雨が降らなかったことと、高岡小学校の誇る水はけのよい運動場のおかげで、足元もそれほど悪くない状態で練り合わせを行うことができました。

第1部が始まる前から早々に運動場に入場する屋台もあり(朝早くからありがとうございました！)、太鼓の音がよいBGMとなって1日の始まりを彩ってくれました。屋台の太鼓の音とともに学校が始まるという経験は子どもたちにとって忘れられない思い出になったことでしょう。

オープニングでは高岡Jr.のメンバーがダンスで花を添えてくれました。1学期から毎週練習を重ねた成果を見せてくれ、時折見せるダイナミックなパフォーマンスに客席の子どもたちから歓声が上がっていました。

その後の高岡小学校にまつわるクイズ、児童代表あいさつ共に担当の子どもたちがしっかりとやりきることができました。あれだけ多くの人の前で、堂々と声を出せる度胸は素晴らしい！そしてそのあとの校歌と「ふるさと」は体育館に響き渡る大合唱でした。本当に高岡小の子どもは歌声がしっかりしています。



第2部では各町より子どもたちの目の前で屋台の練り合わせを「魅せて」いただきました。「ヨイヤサー！」の掛け声、お腹に響く太鼓の音、大きな屋台、すべてを体感することができました。中には初めて間近で屋台を見た、太鼓の響きを感じたという子もいたかもしれません。高岡のアイデンティティのひとつである祭りがこの先「自分」と「ふるさと」を結ぶ糸になればと願っています。

最後になりましたが、本日に至るまで日夜ご準備頂いた実行委員の皆様お疲れさまでした。そして、多方面においてご協力いただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。

